

# 音楽サービス創造学科

岩田 彩音  
小堀 彩音  
伊藤 華成



## 取材レポート～楽器概論～

### ■音楽サービス創造学科

本科は2004年に設置された3年制の学科です。1・2年次では鍵盤楽器や管打楽器、弦楽器、教育楽器など、さまざまな楽器に触れる機会をつり、知識と技術の両方から学び、総合力を高めていきます。3年次はより深く専門性を身につけるため、4分野(ピアノ・管楽器・ギター・バイオリン)からコースを選択でき、幅広い就職先から目指す仕事に応じた準備をしていきます。

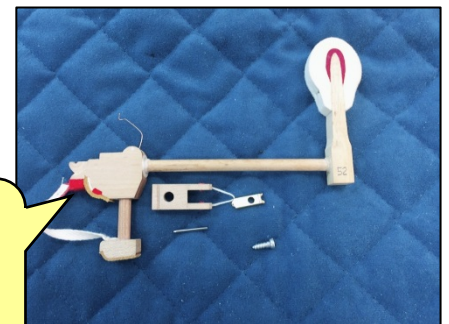
### ■1年生から見た普段の授業！

音楽サービス創造学科を知って頂くため、普段の授業をご紹介します！  
多彩な授業の中から、楽器にまつわる4つの授業をご紹介します！

#### ① 鍵盤概論

1年次は技術以外にも「音の出る仕組み」や「歴史」、「構造」を中心に学びます。技術では、ピアノの「外装脱着」や「部品修理」などを習得していきます。

2年次では技術習得が中心になるため、1年次で基礎を着実に固めていくことが大切です。最近では、アップライトピアノのアクション名称を覚え、部品交換を習得しています。担任の先生が一人ひとりの進度に合わせ、きめ細かく指導してくれるため、安心して技術習得に取り組めます。



ピアノの打弦機構部分の写真。  
鍵盤1鍵で約70もの部品が使われています！



#### ② 管打楽器概論

1年次では管楽器の基本的な取り扱いから段階的に学びます。実際に楽器店などでお客様に説明出来るようにするためです。また、その楽器の歴史も一緒に学んでいきます。実技は、フルート・クラリネット・サクソを「キィ分解」から「洗浄」、「組み立て」までを制限時間内に出来るように反復練習を繰り返します。担任の先生は学生自身で楽器がどのような構造になっているのかを考えさせ、学ばせているため、とても発見が多くあります。

### ③小物楽器

「小物楽器」に加え、「教育楽器」や「民族楽器」など、**楽器業界で必要な内容が授業に含まれています。**楽器の歴史から構造、演奏方法や正しい取り扱いまで、基本となる事は全て担任の先生が丁寧に教えてくれます。講義ばかりでなく、**実際に楽器を吹いたり弾いたり叩いたり、自分で体験し構造や仕組みをより深く理解**していきます。また、鍵盤ハーモニカなど、複雑に出来ているものも教材に、分解して中身を実際に見て理解を深めます。



### ④弦楽器概論

1年次ではアコースティックギターの「構造」や「取り扱い」について学んでいきます。また、「どのような性質の素材が使われているのか」や「木材の特徴」など、知識を得ていきます。2年次のエレキギターやバイオリンの取り扱いや構造、メンテナンスに繋がっていくため、**弦楽器を体系的に学んでいくオリジナルカリキュラム**となっています。



ギターのネック調整やフレット打ちなども学び、リペア技術も身につけていきます。

## ■学んだこと発見したこと

★今回、初めて学生広報委員として私たちが普段受けている授業を取材しました。改めて授業を取材してみると、さまざまな楽器のニーズに対応できる授業だと感じました。このような授業を通し、総合的な力を身につけることで、将来の就職の幅が広がってくると感じました。  
(岩田彩音)

★今回、改めて音楽サービス創造学科の授業の充実度を感じました。実践力を高めるためのカリキュラム構成だと気付くことができ、これから一層勉強に励まなくてはという前向きな気持ちになりました。  
(小堀彩音)

★良い音を引き出すには良い知識が無ければいけないと思います。その為に、楽器概論で楽器の構造や仕組みを知っていくことの重要性を学びました。また、これらの総合的な知識を技術にも活かしていきたいと思います。  
(伊藤華成)

学校法人 中部学園 (職業実践専門課程認定校)  
**中部楽器技術専門学校**  
CHUBU TECHNICAL ACADEMY OF MUSICAL INSTRUMENTS  
〒466-0027 名古屋市昭和区阿由知通3-13-6

フリーダイヤル

0120-856-854

TEL: 052-741-6788 学校案内無料送付中

URL: [www.chubugakki.ac.jp](http://www.chubugakki.ac.jp)

